

施設長挨拶

長い冬が終り、花薫る春を・桜を待ち望みやっと咲いたかと思

いきやあつという間に葉桜の季節になりました。お花見は如何でしたでしょうか。施設屋上庭園の

しだれ桜も年々太い幹となり今年には美しい花を咲かせてくれました。

超高齢・少子化社会と呼ばれる中、地域社会や家庭が変化し、社会的孤立・生活困窮・虐待等社会

課題が山積し、社会福祉のあり方を考える二十七年年度の幕明けとなりました。

地域包括ケアシステムの構築等を見据えた厳しい介護報酬改正

や生活困窮者自立支援法制定等、国の施策に当法人が社会福祉法

人の一員として役割を積極的に果たすべく衿を正す思いです。

さて薫会では、平成二十四年度より三年間要した増改築が漸く完了し、特養北九州シティホーム

絆館が四月一日に開設いたしました。二十一床の個室ユニット型

制度上では地域密着型サテライト施設となります。新しい御利用者を迎え、より家庭的な介護施設になるべく職員一同決意を

しています。本館の二・三階と渡り廊下で接続し、互いに行き来できる環境といたしました。

また本館も絆館同様内装を統一し、これまでの不便な箇所を

を改修し、気分一新ご家族・職員にも心地よい施設へと生まれ変わりました。大事に愛情を持って

使用してきましたが、改めて二十四年の重みを感じた改築となりました。今後また皆様のご協力

の元、少しずつ手直しを加え、より使い勝手の良い施設にしたいと思います。

メディア等で介護産業の深刻な人材不足が取り沙汰されていますように、薫会でも充分な人員

配置が出来ず、ご利用者・ご家族の皆様にご心配いただいている処

です。今年度も多くの新人職員を迎え法人全体で支え指導し

サービスマンが低下しないよう努めます。どうぞ可愛い息子や娘

孫のつもりで暖かく見守って下さいますようお願い致します。こ

れから梅雨・酷暑を迎えます、皆様健やかに過ごされますように。

施設長 曾我満美

屋上庭園でお花見をしました。



施設長 曾我満美